



SHINODA
CHIHARU

SURVIVE ■
BAIKAI ■
YUWAKU ■
KANSATSU ■
篠田千明



KAMIMURA
MEGUMI

SURVIVE ■
BAIKAI ■
YUWAKU ■
KANSATSU ■
樺村恵



JAREO
OSAMU

SURVIVE ■
BAIKAI ■
YUWAKU ■
KANSATSU ■
砂連尾理

サバイバー／媒介者 BONUS 第5回超連結クリエイション 誘惑者／観察者を作るワークショップ



BONUS

参加者大募集!!
京都芸術劇場 studio21
2018年1月28日 12:00-18:00

砂連尾理

(じゃれお・おさむ)

91年、寺田みさことダンスユニットを結成。02年、「TOYOTA CHO-REOGRAPHY AWARD 2002」にて、「次代を担う舞付家賞」(グラフィック)、「オーディエンス賞」をダブル受賞。04年、京都市芸術文化特別奨励賞。08年度文化庁・在外研修員として、ドイツ・ベルリンに1年滞在。近年はソロ活動を中心に、ドイツの隣国・オーストリアのプロジェクト「Thinker+Junkan Project」、京都・舞鶴の高齢者との「とつとつダンス」、宮城・岡上(ゆりあけ)の「難所生活者へへの取材が契機となった」猿とモルタルレ」等を発表。著書に「老人ホームで生まれたい(とつとつダンス)ーダンスのよいうな、介護のようない」(明文社)。

神村恵

(かみむら・めぐみ)

04年よりソロ作品を制作し始め、国内外の様々な場所にて公演を行う。06年9月、神村恵カンパニーとしても活動を開始。12年9月東京二一作品「沈黙」上演。16年より美術家・津田道子との「ユニット・乳音」を始動。17年2月、STUSSポットにて「知らせ#2」上演。

篠田千明

(しのだ・ちはる)

1982年東京生まれ。2004年に多摩美術大学の同級生と株式会社を立ち上げ、2012年に辞退するまで、中心メンバーとして主に演出、脚本、企画を手がける。以後、バンクを拠点としソロ活動を続ける。近年は「四つこの機軸」「非劇」として作家の戯曲を元にした「200」。公益財団法人セゾン文化財団。2016、17年度シニアフェロー。

サバイバー／媒介者 BONUS第5回超連結クリエイション 誘惑者／観察者を作るワークショップ



ダンスを作るためのプラットフォームBONUSは、7月に実施した直接民主制への移行が協議された最先端の過疎の村、大川村のリサーチを経て、ワークショップを掘り下げるイベントを行います。協力してくれるのは、砂連尾理(振付家・ダンサー)、神村恵(振付家・ダンサー)、篠田千明(演出家・作家)の三人。12月の東京でのイベントを経て、今回、フレッシュな「未来のワークショップ」を試作します。ワークショップは観客を暗がりから連れ出し、作家のアイデアを、観客が自分の体を使って体感する場です。さらに言えば、ワークショップの場は、作家と観客がひとつのコミュニティを生み出し、そのことが芸術において「社会」を考えるよすがとなるはず。もっと言えば、作家と観客が役割を入れ替えて、観客が自分の能力を他人に渡すワークショップを作ることだって出来るはず。このワークショップでは、三人の作家が蓄えているダンスや演劇のアイデアをベースにして、参加して下さる皆さんとサバイバー／媒介者／誘惑者／観察者を作ります。

Dansu wo tsukuru tameno puratto fomu BONUS ha, 7 gatsu ni jissshi shita tyokusetsu minsyusei heno iko ga kyogi sareta saisentan no kaso no mura, Okawa-mura no risachi wo hete, wakushoppu wo horisageru ibennto wo okonaimasu. Kyoryoku shitekureru noha, JAREO OSAU(huritsukeka / dansa), KAMIMURA MEGUMI(huritsukeka / dansa), SHINODA CHIHARU(ensyutsuka / sakka), no sannin. 12 gatsu no tokyo deno ibento wo hete, konkai, furessyu na "Mirai no Wakushoppu" wo shisaku shimasu. Wakushoppu ha kankyaku wo kuragari kara tsuredashi, sakka no aidea wo, kankyaku ga jibunn no karada wo tsukatte taikan suru basyo desu. Sarani ieba, sakka to kankyaku ga yakuwari wo irekaete, kankyaku ga jibun no noryoku wo tanin ni watasu wakusyoppu wo tsukuru koto datte dekiru hazu desu. Kono waku shoppu deha, sannin no sakka ga takuwaeteiru dansu ya engeki no aidea wo besu ni shite, sanku shitekudasaru minasanni to sabaiba / baikaisya / yuwakusya / kansatsusya wo tsukuri masu.

こんな方にこのイベントはオススメです。

- ☆ダンス・ワークショップの講師経験者のみなさん
- ☆ワークショップに関心のある方
- ☆砂連尾理、神村恵、篠田千明のアイデアに触れたい方
- ☆現在の社会に不安、欠乏、危機を感じている方
- ☆未来を生きるサバイバー、媒介者、誘惑者、観察者になりたい方
- ☆ダンスや舞台芸術を介して社会を考え、社会を作りたい方
- ☆今後のダンス表現の行方を知りたい方
- ☆振付家・ダンサー・演出家・俳優・観客・舞台制作者、、、
- ☆その他、現在を生きているすべての方



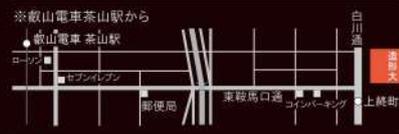
実施予定のワークショップ

- ☆「子どもが社会の宝なら、病を抱えた老人も宝であって良いんじゃない！ワークショップー老いて病を抱えた親を支え合うためのネットワークづくりをすることから日本ー人口の少ない村をイメージする。」 ゲスト：佐久間新(ジャワ舞踊家)
- ☆ ずっこけ講座
- ☆ 空気を読むワークショップ etc.

タイトルでどんなワークショップか想像してみてください。
中身は当日のお楽しみ★

会場：京都造形芸術大学 studio21 日時：2018/1/28(Sun) 12:00-18:00(出入り自由)
事前予約の方法：入場は無料です。事前予約をお願いします。2018/1/27までに以下のアドレス宛に件名を「京都WS」とし、氏名、連絡先(お電話番号)、予約人数を明記してメールをお送りください。早めのご予約をお勧めいたします。 予約用アドレス：BONUS.info00@gmail.com

京都芸術劇場 studio21
京都市左京区北白川瓜生山2-116
京都造形芸術大学内



主催：京都造形芸術大学<舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点>
2017年度共同研究プロジェクト「ダンス2.0」の環境構築を通して今日的教育という課題へとダンスをつなぐ試み」(研究代表者：木村寛)
研究代表者：木村寛(日本女子大学 BONUS)
研究分担者：伊藤亜紗(東京工業大学)
研究協力者：神村恵、篠田千明、砂連尾理、小沢康夫(一般社団法人日本パフォーマンス/アート研究所)

協力：京都造形芸術大学<舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点>
2017年度共同研究プロジェクト「老いを巡るダンスドラマツルギー」(研究代表者：中島那奈子)
一般社団法人日本パフォーマンス/アート研究所

BONUS

共同 共同
利用 研究

◎ JR：近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、「上終町・京都造形芸術大前」下車(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

◎ 京都市営地下鉄丸太町駅、北大路駅から
京都市バス204 循環に乗車、「上終町・京都造形芸術大前」下車(約15分)

◎ 京阪電車出町御駅から叡山電車に乗り換え、茶山駅下車(徒歩約10分)

※ 駐車場はございませんので、お車、バイクでの来場はご遠慮ください。